

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： あびこエコ・プロジェクトの推進基本施策名： 6-1 地球環境の保全担当部課名： 環境経済部手賀沼課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	17,229	0	11,650	0	0	5,579
補正後予算額	18,115	0	11,650	0	0	6,465
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

「環境保全のための率先行動計画」と、市の事務事業が環境に与える負荷を減少させ、地球温暖化対策を推進するための「地球温暖化対策実行計画」、「市民・事業者への環境配慮指針」の普及の3つの役割を併せた計画である「あびこエコ・プロジェクト」を推進します。

また、令和4年度の温室効果ガス排出量等についての報告書を作成・公表します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

あびこエコ・プロジェクト5については、4月に推進本部会議を開催し、年度の取り組み内容を定め、四半期ごとに調査を実施し状況を把握し、職員研修や夏の施設巡視を実施しました。また、令和3年度に国の地球温暖化対策計画が改定され、目標値が変更となったことに伴い、同プロジェクトの目標数値の見直しを行うため、7月に策定支援の委託業者を入札で選定し、見直し作業を進めています。

我孫子市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金の申請件数は、9月末時点で110件となり、昨年同時期の71件と比較して大幅に増加しています。今年度から補助対象設備に加わったプラグインハイブリッド自動車には3件の申請がありました。

令和4年度の温室効果ガス排出量等については、第2回の推進本部会議で報告する予定です。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 新クリーンセンターの整備（環境影響評価事後調査）基本施策名： 6-1 地球環境の保全担当部課名： 環境経済部手賀沼課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	19,113	0	0	0	0	19,113
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

新クリーンセンターの稼働に伴い、大気質の環境影響評価事後調査を実施します。令和5年度より新しい焼却炉からばい煙が発生するため、季節ごと、年4回7日間ずつ、二酸化硫黄や窒素酸化物などの濃度を測定し、事前に予測した環境影響評価との比較を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

大気質の環境影響評価事後調査については、5月に春季、8月に夏季の調査を実施しました。今後は、10月に秋季、12月に冬季の調査を実施し、3月までに結果をとりまとめる予定です。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 資源化施設の整備

基本施策名： 6-1 地球環境の保全

担当部課名： 環境経済部手賀沼課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	74,679	24,892	0	9,700	0	40,087
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

資源化施設の整備に向け、建設用地となる旧クリーンセンターの建物を解体するための設計を行います。併せて、土壌汚染対策法に基づき、当該地の汚染状況を調査する必要があることから、地歴調査及び土壌汚染調査を実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

旧クリーンセンターの解体設計については、事前調査、基本計画の作成が完了したため、今後、複数の事業者から見積もりを徴取し、発注図書の作成を進めていきます。また、地歴調査が完了したことから、土壌汚染状況調査計画を作成し、千葉県と協議を行いました。今後は、計画に基づき調査を実施していきます。